

學生戰線 12/10 社会主義學生同盟 市大支部

本日(1月)ニグロン就任式粉碎 一波自争に決起し全世界に烽火を

10/21中央権力斗争ニ防行斗争としての安保粉碎斗争の質を国際反戦斗争としての早世界のニクソン就任式粉碎斗争へ発展させ、ソロレタリア権力斗争を常態化する。

曰夜、帝国主義に抗し、最も熾烈な戦列を荷負って来た反帝学生連の戦士諸君、市大の安保粉碎斗争を闘う決意に溢れた学生反諸君、我々は、本日(1月)ニクソン就任式と、その直前に行われる米、西独、仏、英、日帝国主義枢軸首脳による国際反革命会議に照準を合わせ、国際反戦斗争の第一波として闘い抜かねなければならぬ。同時に、自衛隊の治安出動に向けての三日自衛隊三軍演習・騒乱警察斗争と闘い抜かねばならぬ。

既に開始された世界資本主義体制の永続的な革命的、政治的危機は、帝国主義権力相互の恣意的協調政策に規制され、過度期世界の矛盾故に、緊密化している。安保・NATOの粉碎の激発として体现されつつとしている様に、世界統一市場の分断化傾向(米帝国主義の孤立主義、南極障壁)が突きつける日帝の重化学工業部向の本格的破壊を前提とし、右進派への反革命・軍事産業化を基底とした軍事行動といふべきを得ないが、その以前に決着をつけざるを得ないのである。それ故に、この緊密化した危機は、「ソロ独・世界革命」な「フランスム・帝国主義戦争」の不断の決着を迫るものといえる。そしてNATOの、安保斗争こそ、この世界的、永続的攻防戦の一大焦点としてある。帝国主義権力の一角でも我々が打倒し得るならば、危機は一日にこのまま、統一市場は分断し、国際多極化は必然に発展する。

我々は、この「ヤ」にせまる破局に照応し、世界革命戦争から世界革命勝利に領導しようする革命主体へと発展転化しなくてはならない。その事は明確に、安保粉碎の巨大な波を10/21に際し戦斗争に於て、帝国主義軍隊解体・中央権力斗争として防行への波状的、攻軍斗争として、ソロレタリア権力斗争の定式化を行なった。我々は、この攻軍型階級斗争を、再度全世界に宣言し、仏・ソール訪米阻止斗争、西独キーンナー訪米阻止、米ニクソン就任式粉碎の一日斗争を、NATOの、安保粉碎斗争をソロレタリア権力斗争として、闘い抜く主体の存在を、敵権力ニ帝国主義マルジョアジーに知らしめ、恐怖に震慄せしめねばならない。我々は、世界階級斗争の最も高地に立つものとして、それを領導し抜く責務を負っている。

この「ヤ」にせまる破局に向け、ソロ独を鮮明にし得たり諸潮流は、人民戦線政府に於て置けり諸君、共産党は、ロシア革命に於るエス・エル・メンシエビキと同じく、反革命として、我々世界革命のボルシェビキ、ソロレタリアートによって粉碎されるであらう。

武装した
一日、中央結集、防行序攻軍斗争と、東大・日大・中大を中心とする神田マツセンストラライキ斗争に結目した
市大安保粉碎全学封鎖へ鉄の戦線を打ち固めよ、

我々は、東大斗争の自己批判的斗争総括を右の如く以前、この誌上で行った。
今(1)の続く

安保斗争は、現代帝国主義の构造に規定され、その
総体として暴力化せざるを得ない。曰大、東大はその
一端緒である。加年安保斗争をマロシタリア権カ

斗争として位置づけえない革マル、解放、四トロの
諸君の斗争すらもか、東大、曰大に於てあのように
先鋭化しているではないか？ 否、大衆（小マル、
ルンペン）自身も既に武装を開始しているではない
か？ 東大に行つた市大の共労党の諸君すらもか、
鉄パイプを携えていたではないか？

我々、学生戦線の任務は、この暴力化せざるを得な
い安保斗争に、劣回を安保粉砕の指として、何れが
国斗争を政治斗争の段階へ結合し、更に安保斗争を
斗争主体の越え、武装を揮舞化した軍事上の拠点と
獲得することである。

我同盟を主軸とする斗争主体は、一月斗争の過程で
中央権力斗争、神田一帯を解放区とするマシセンス
ムライキを斗争とし、旧世界に驚たる運動を組織す
るであろう。

市大の学生諸君、この斗争に呼応し、同様の運動を
この大阪で、この市大で獲得しようではないか？

東南アジア侵略の前線基地化としての

沖縄返還策動を粉砕せよ！

我々か、こので問題にしなければならぬのは、
ヤトナ戦争反対の延長上に存在する沖縄の位置で
はない。沖縄と云う最も高度に基地化を行われた島
としての世界資本主義体制に占める位置に規定され
た日本帝国主义と米帝国主義の利害關係に占めるそ
の位置を問題としなければならぬのである。その
事は、前々項に規定された日本階級斗争の転回と、
沖縄階級斗争の係りの問題である。

前者の問題は実に明白であろう。米帝はその戦略的
な視点からして、積極的に軍事左施政権はまあど
ちでも良いし、軍事基地も自衛隊に使わせ、その極
東体制の一端を荷担せたいであろう。しかし極基地
は曰帝へのハテモニーを確かなものとするため自ら
不獲保をすれば良いと設定するであろう。曰帝に
しても、東南アジア侵略（独自市場防犯）はとつ

て欠くべからざる基地としてある。自衛隊の海外派兵
の合法的な一歩、帝国主義軍隊化への重要な布石とし
て位置づけられるであろう。

民衆同（共労）、曰共、革マルは、この事をさらさ
ら理解し得ずに、否資本主義体制自身を固定にのみ把
えられないその単純な頭腦構造に、「核つき返還」が
無条件返還」などやう様な設定し得ない。我々は、
世界的視野からの階級斗争の結合を打ち固めねばなら
ない。その事は、日本に於ては、一切の米軍基地撤去、
なくおし的に派遣から駐留へと後項つ、ある自衛
隊を解体する斗争であるし、沖縄の曰帝による侵略前
線基地化を粉砕する斗争である。沖縄の基地撤去斗争
と米軍政打倒斗争である。そして米の自衛隊と米軍
隊解体斗争であり、これに安保斗争が結合するのであ
る。

三日、自衛隊三軍演習を粉砕する
斗争へと、本日の斗争、一月斗争を
発展させ、69年ASPCA会談粉砕
秋、佐藤訪米を粉砕せよ！
69年4、26日際反戦DAYを防犯庁
斗争へ発展させよ。

本日の斗争のストーリー

★ニクソン就任式、帝国枢軸の反革命会談
粉砕！

★一月斗争を国際反戦斗争として斗争！

★NHKの、安保、反革命軍事同盟粉砕！

★曰帝の東南アジア侵略粉砕！

★沖縄の侵略前線基地化粉砕！

★B52撤去！、米軍政打倒！

★軍事基地全面撤去！

★自衛隊の帝国主義軍隊化粉砕！

本日のスケジュール

3:00 学内集会
(大集会室)

5:00 府学連
総決起集会
(於扇町公園)

6:00 学内決起集会

6:30 託出発
(→梅枝町
→梅新
→大阪駅西口)